第 19 回昭島市総合基本計画審議会
議事要旨

＜ 日 時 ＞　令和３年 11 月 12 日（金）19:00～19:25

＜ 場 所 ＞　昭島市役所　市民ホール

＜出 席 者＞（敬称略）

【委員】

田中　啓之（会長／相模女子大学 人間社会学部 社会マネジメント学科）、前田　耕司（副会長／早稲田大学大学院 教育学研究科）、白川　宗昭（昭島市教育委員会）、谷部　英治（昭島市農業委員会）、中島　岩雄（昭島市自治会連合会）、浅見　勇（昭島観光まちづくり協会）、日惠野　貴之（昭島六団体連絡協議会）、安倍　弘行（昭島市社会福祉協議会）、水野　宏一（昭島市商工会）、杉田　一男（昭島市まちづくり委員会）、山下　俊之（昭島市行財政改革推進会議）、赤田　輝子（公募市民）、和田　容子（公募市民）

【事務局】

臼井伸介（市長）、早川修（副市長）、山下秀男（教育長）、永澤貞雄（企画部長）、萩原秀敏（政策担当部長）、村山純（企画政策課長）、滝瀬泉之（総合基本計画担当課長）、森田晃（企画調整担当係長）、萩原賢太郎（企画調整担当係長）、和田賢信（公共施設再編・調整担当係長）

【策定支援事業者】

松岡宏（(株) 地域総合計画研究所）、三浦洋平（(株) 地域総合計画研究所）

【傍聴者】

２名

＜配付資料＞

―机上配付―

・日程

―事前送付―

・資料１　　昭島市総合基本計画素案（令和４年度～令和 13 年度）

＜議事要旨＞

１　開会

２　会長挨拶

会長：

ただいまから、第 19 回総合基本計画審議会を開会いたします。それでは、議題に移る前に、本日、大田委員、荒井委員、松本委員、信行委員、河村委員から欠席の連絡を受けておりますので、報告をさせていただきます。

次に、前回 10 月に行われた第 18 回審議会の議事要旨については、事務局から事前に配付されており、お気づきの点等、事前にご指摘がなかったようですので、第 18 回審議会の議事要旨は審議会で確認されたものとします。

３　答申

【　審議会を代表して田中会長より市長に対し答申。】

会長：

令和元年６月６日付、昭企企指（あき・き・き・し）第 33 号で諮問のあった基本構想及び基本計画について、当審議会は、詳細かつ慎重に審議を行った結果、別添のとおり「昭島市基本構想素案」及び「昭島市基本計画素案」を取りまとめたので答申する。

４　市長挨拶

臼井市長：

令和元年６月から 19 回にもわたる審議会でのご審議、誠にありがとうございます。11 万４千弱の市民を代表して御礼申し上げます。

総合基本計画にあっては 10 年に１回の策定ということで、振り返りますと、前回の策定は東日本大震災があったときでした。今回の総合基本計画についても、委員の皆様より素晴らしい素案を答申いただき、改めて感謝をいたしますが、今後は、二元代表制の一翼を担う議会においてご審議いただきながら、行政としてしっかりと進めさせていただきます。

さて、昭島市は、水と緑に恵まれ、良好な住宅都市として発展してきましたが、今般の新型コロナウイルス感染症の拡大は誰も想像できなかったことでした。コロナ禍の中、これまでワクチン接種などの対策を行っていまいりましたが、今後、仮に第６波が来ても対応できるようにしていきたいと考えています。また、今後 10 年間には、約７割の確率で首都直下型地震が発生するとも言われていますが、こうした対応もしっかりしていきたいと考えています。

そして、何より大事なことは、市民の皆様が昭島を大好きになってもらうことです。住んでみたい、住み続けたい、生業を続けたいと思っていただけるようなまちをつくり、市民の皆様には昭島を大好きになってもらいたいと考えています。

平成 30 年 12 月に、本市では初となる「昭島まちづくり企業サミット」を開催し、基調講演では堺屋太一先生をお招きしお話を伺いました。氏は年が明けて逝去されましたが、講演での言葉は遺言だと思っています。講演の中で、「明治の強い日本、昭和の豊かな日本に続く新しい日本は、楽しい日本である。従って、新しく元号が変わる新しい時代には、住んで楽しい、働いて楽しい、遊んで楽しい、「明るく楽しい昭島」をつくってもらいたい。」というお話がありました。これが、私が常々言っている、「住んでみたい、住み続けたい、ここで生業をしたい、生業を続けたい、訪れてみたい、昭島大好き！」につながっています。

本日いただいた答申の中からも、「楽しい昭島」をつくってほしいという思いがひしひしと伝わってきました。いただいた答申を、今度は行政として盛り上げ、「楽しい昭島」をつくっていきたいと思っています。

委員の皆様からいただいた宿題を、絵に描いた餅に終わらせるのではなく、着実に一歩一歩進めていくのが行政の仕事です。更に一歩進め、10 年後花咲かせられるように、私も頑張っていきたいと思っています。

委員の皆様、本当にありがとうございました。

５　その他

【　事務局より今後のスケジュールについて説明　】

・本日答申いただいた素案については、計画原案とし、庁内で再度確認の上、政策決定を行う。

・その後、12 月の市議会定例会に議案として提出する。

・３月の市議会定例会において議決をいただいたあかつきには製本作業に入り、５月中を目途に冊子を配布できるようにしたいと考えている。

・２年半にわたる審議会でのご審議、誠にありがとうございました。

６　閉会